



平成26年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年12月24日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ライトオン

コード番号 7445 URL <http://www.right-on.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横内 達治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 三浦 憲之 TEL 029-858-0321

四半期報告書提出予定日 平成25年12月27日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第1四半期の業績（平成25年8月21日～平成25年11月20日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第1四半期	17,900	△7.4	339	△21.8	313	△24.2	93	△38.4
25年8月期第1四半期	19,329	△1.6	434	△35.9	413	△38.6	151	△45.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第1四半期	3.43	3.41
25年8月期第1四半期	5.62	5.58

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年8月期第1四半期	65,089	32,809	50.3	1,204.31
25年8月期	61,905	32,973	53.1	1,210.84

(参考) 自己資本 26年8月期第1四半期 32,711百万円 25年8月期 32,876百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	-	10.00	-	10.00	20.00
26年8月期	-	-	-	-	-
26年8月期(予想)	-	10.00	-	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年8月期の業績予想（平成25年8月21日～平成26年8月20日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	45,000	1.1	3,300	15.5	3,245	15.6	1,840	20.5	67.77
通期	85,000	1.8	4,100	16.0	4,000	17.0	2,000	18.9	73.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年8月期1Q	29,631,500株	25年8月期	29,631,500株
② 期末自己株式数	26年8月期1Q	2,469,110株	25年8月期	2,479,398株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年8月期1Q	27,155,205株	25年8月期1Q	26,908,705株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(平成25年8月21日～平成25年11月20日)におけるわが国経済は、政府による景気対策等により、一部企業業績や個人消費に持ち直しの動きがみられたものの、海外経済の下振れによる影響が懸念されるなど先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社は「顧客満足こそブランディングの本質」という考え方のもと、ブランディングの確立に向けた施策に取り組んでまいりました。

商品面におきましては、当社の核であるジーンズを中心に、価値ある商品を取り揃えてまいりました。人気のナショナルブランド商品を豊富に取り揃えるとともに、プライベートブランド商品におきましては「ワールドジーンズ」(世界各都市のイメージをデザインに落とし込んだコンセプトジーンズ)や「モコモコジーンズ」(裏地にシャギーフリース素材を使用したやわらかく保温性のあるウィメンズボトム)などトレンドを意識した商品や機能的な商品を開発してまいりました。

店舗展開におきましては、イオンモール東員店(三重県員弁郡東員町)をはじめとして11店舗を出店するとともに、効率化を図るために1店舗を閉鎖し、当第1四半期会計期間末店舗数は488店舗となりました。

当第1四半期累計期間におきましては、平年より気温が高かったことや、大雨や台風などの悪天候の影響もあり、秋・冬物商品の販売は全般的に苦戦した結果、当第1四半期累計期間の売上高は17,900百万円(前年同四半期比7.4%減)となりました。

また、売上動向が鈍かったため、値下げロスが増加し、販売費および一般管理費の削減に努めたものの、営業利益は339百万円(前年同四半期比21.8%減)、経常利益は313百万円(前年同四半期比24.2%減)、四半期純利益は93百万円(前年同四半期比38.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べて3,183百万円増加し、65,089百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べて2,989百万円増加し、41,735百万円となりました。これは主に商品が5,499百万円、売掛金が1,030百万円それぞれ増加したこと、現金及び預金が3,237百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて194百万円増加し、23,353百万円となりました。これは主に有形固定資産が168百万円増加したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べて3,348百万円増加し、32,279百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べて3,916百万円増加し、21,933百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が3,278百万円、支払信託が881百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて568百万円減少し、10,346百万円となりました。これは主に長期借入金が525百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末に比べて164百万円減少し、32,809百万円となりました。これは主に配当金の支払いによる利益剰余金の減少があったことによるものであり、総資産に占める自己資本比率は50.3%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成25年9月30日の「平成25年8月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年8月20日)	当第1四半期会計期間 (平成25年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,701	19,463
売掛金	1,201	2,232
商品	11,969	17,469
その他	2,873	2,570
流動資産合計	38,745	41,735
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	7,526	7,633
工具、器具及び備品(純額)	1,155	1,173
その他(純額)	2,132	2,175
有形固定資産合計	10,815	10,983
無形固定資産		
ソフトウェア	490	460
その他	106	146
無形固定資産合計	597	607
投資その他の資産		
敷金及び保証金	10,988	11,004
その他	904	900
貸倒引当金	△145	△142
投資その他の資産合計	11,747	11,762
固定資産合計	23,159	23,353
資産合計	61,905	65,089
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,722	5,000
支払信託	9,094	9,976
1年内返済予定の長期借入金	3,070	2,665
1年内償還予定の社債	700	700
未払法人税等	535	176
賞与引当金	438	186
資産除去債務	26	19
その他	2,429	3,209
流動負債合計	18,017	21,933
固定負債		
社債	350	350
長期借入金	7,955	7,430
資産除去債務	2,422	2,391
その他	186	174
固定負債合計	10,914	10,346
負債合計	28,931	32,279

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年8月20日)	当第1四半期会計期間 (平成25年11月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,195	6,195
資本剰余金	6,481	6,481
利益剰余金	23,328	23,142
自己株式	△3,173	△3,160
株主資本合計	32,832	32,659
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	43	47
繰延ヘッジ損益	1	4
評価・換算差額等合計	44	52
新株予約権	97	97
純資産合計	32,973	32,809
負債純資産合計	61,905	65,089

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成24年8月21日 至 平成24年11月20日)	当第1四半期累計期間 (自 平成25年8月21日 至 平成25年11月20日)
売上高	19,329	17,900
売上原価	9,428	9,227
売上総利益	9,901	8,673
販売費及び一般管理費	9,466	8,333
営業利益	434	339
営業外収益		
受取家賃	23	20
貸倒引当金戻入額	3	3
その他	14	14
営業外収益合計	42	38
営業外費用		
支払利息	41	41
賃貸費用	21	21
その他	0	0
営業外費用合計	63	64
経常利益	413	313
特別利益		
新株予約権戻入益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除却損	48	68
店舗閉鎖損失	7	0
減損損失	1	7
特別損失合計	57	75
税引前四半期純利益	355	238
法人税等	204	145
四半期純利益	151	93

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。